

(様式 1)

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	10	学校名	宇都宮市立清原中学校
----	---------------	------	----	-----	------------

令和3年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

①活力ある生徒 ②よく考え、創造する生徒 ③豊かな心を持ち、思いやりのある生徒

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

①頑張る人 ②考える人 ③思いやりのある人

2 学校経営の理念

豊かな心と健やかな身体をもち、社会の変化に主体的に関われる能力や創造力を培い、自らの向上とより良い社会の発展を目指し、国際社会に生きる人間性豊かでたくましく生きる生徒を育成する。

3 学校経営の方針

- (1) 教職員の和を基調とし、「教師が変われば、生徒も変わる」を信条に、師弟同行の実践を踏まえ、「生徒を前面に出し、見守り・見届ける」生徒指導に徹する。
- (2) 知・徳・体の調和を図り、各教科等において基礎・基本、体験的な学習や課題学習、個に応じた指導を重視し、自ら学ぶ態度を育成する。
- (3) 道徳教育・人権教育・国際理解教育の充実と各教科、総合的な学習の時間、特別活動等の特質に応じた指導の深化を図り、生徒の活力を醸成する。
- (4) 一人一人の生徒が自己の特性について理解を深め、進路に関する情報を収集・活用し自らの生き方を探求するとともに、進路の選択・決定ができるよう、学校、家庭及び地域社会との連携を密にしながら、指導・支援に努める。
- (5) 緑に恵まれた環境を活かし、思いやりや助け合う心を育て、特色ある学校づくりに努める。
- (6) 教職員の働き方改革の推進に向けて、生徒と向き合う時間の確保及び就労時間の削減のために、日課の工夫やICTを活用した業務の効率化を図る。

【清原地域学校園教育ビジョン】

『自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて主体的に取り組む児童生徒の育成』
～ 人との豊かなかかわりを通して ～

4 教育課程編成の方針

本校教育目標を達成するため、地域や学校の実態及び生徒の心身の発達の段階と特性等を十分考慮し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成が図れるよう各教科等の指導内容、指導形態、時数等の相互の関連を考慮し、教育課程を編成する。

また、特色ある学校づくりに必要な資質・能力の育成を目指し、教科等横断的な視点で、学校の自然環境や地域の資源（教材、施設、人材など）と各教科等の関連付けを図る。その際、学力の基礎・基本の定着、心の教育、健康安全の確保、地域とともにある学校づくりに留意する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

思いやりをもち、認め合い、助け合いながら良好な人間関係を築ける生徒の育成

(2) 学習指導

「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」及び「学びに向かう力、人間性等」の育成

学習に1人1台端末などを活用しながら自主的・主体的に取り組み、他者との対話を通して、自らの学びを深めることができる生徒の育成

(3) 児童生徒指導

基本的生活習慣の定着

○ふわふわ言葉（やさしい言葉）の推進・ちくちく言葉（人を傷つける言葉）の禁止

(4) 健康（体力・保健・食育・安全）

○健康教育及び安全教育を推進し、心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

(5) 勤務時間を意識した働き方の推進

ICTを活用して業務の効率化を図るとともに、日課を工夫して生徒と向き合う時間の確保

6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

（1）育てたい資質・能力

- ①「学ぶこと」、「働くこと」及び「生きること」を考えさせ、社会的自立を目指す人間力
- ②自ら課題を見付け解決できる力、幅広い視野、温かい心情

（2）具体的な取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

=地域の特色を生かした取組の推進=

- ① 各教科、道徳科、総合的な学習の時間及び特別活動を関連付けたカリキュラム・マネジメントの充実

・基礎・基本の徹底を図るための指導法の研究

・I C Tなどを活用した主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善とO J T

・学力向上のための家庭学習の時間の確保と習慣化

・温かみのある環境の中で、互いのよさを生かしながら協働して課題解決に取り組む態度の育成

・作新学院大学・宇都宮大学等の学生ボランティアによる「授業支援」の実施

◇校内の自然環境を生かした各教科の授業及び生徒会各種委員会活動の実践

②環境緑化・美化活動の推進

◇草花栽培活動や校内クリーン活動、地域清掃活動の実施

◇「清原の杜」を活用した学習活動の実施

◇S D G sを意識した環境保全活動の実施

③交流活動の推進

・地域行事への積極的な参加（ボランティア学習など）

・高齢者福祉施設、障がい者福祉施設や幼稚園等との積極的な交流

・外部人材を招いての講演会等の実施

④小中一貫教育の研究・推進

・各教科等における系統的な資質・能力向上に向けた研究の推進

・人とのかかわりを生かした特色ある学校づくりに向けた研究の推進

8 本市の重点施策・事業との関連

（1）地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的考え方 学校の様子を地域に積極的に発信するとともに、生徒たちが地域行事へ積極的に参加することで、地域に密着した学校づくりを推進する。

②主な取組
・積極的な情報発信（学校通信・ホームページの活用）
・土曜授業・オープンスクールの実施
・清原の杜地域体験キャンプへの支援
・地域行事へのボランティア参加

（2）小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え方 人との豊かなかかわりを通して、夢の実現に向けて主体的に取り組む児童生徒の育成を目指す。
②主な取組
・中学校教員による小学校への乗り入れ授業の改善
・小学校6年生の中学校訪問の工夫

（3）不登校対策

①基本的考え方 新たな不登校生徒を作らないよう不登校傾向生徒の早期発見、早期対応を行う。
②主な取組
・Q-Uを生かした学級経営
・不登校傾向の生徒、保護者との教育相談の充実
・不登校傾向生徒への丁寧な対応

（4）G I G Aスクール構想

①基本的考え方 教材やI C T（1人1台端末など）を効果的に活用しながら授業や個に応じた指導を充実させ、学習内容の確実な定着や理解の深化を図る。
②主な取組
・1人1台端末（タブレット）の授業への積極的な導入及び活用
・1人1台端末（タブレット）の日常的な活用を目指した環境整備や指導力の向上

（5）宇都宮学

①基本的考え方 総合的な学習の時間に「宇都宮学」の学習を取り込み、地域の教育資源や資料等を活用して、郷土への愛情を育む学習を推進する。
②主な取組
・特色ある学校づくりの一環として「宇都宮学」を効果的に位置付けたカリキュラム・マネジメント